

暖才様

ヴォックス音楽吟詠会



第63号

会員ニュース

発行 平成28年3月1日
広報委員 谷口 松華

創立35周年記念全国名流吟剣詩舞の集い

草薙の剣の



熱田神宮

平成27年11月1日（日）晴天の錦秋の候熱田神宮の杜、神宮会館に於いて全国地区本部より百有余名の会員及び多数の来賓方々のご臨席の下、華々しく開会されました



草薙典龍会長



創立35周年を記念して詩舞名古屋城が披露されました



小芝事務総長の開会の辞



オープニングの詩舞



連吟舞にて涙を誘う熱演!

小楠公の母を詠ず



♪伴奏は尺八都山流大師範 中山皎昌山先生

♪お琴は新筆曲みどりね会大師範 竹田和子先生



ヴォックス音楽吟詠会 創立三十五周年
全国名流吟剣詩舞の



お元気な90才、多田羅心龍先生の吟詠!
東京よりの参加

正会員詩舞剣舞





各地区本部長 吟剣詩舞



全国各地区本部よりの演舞も終盤と成りました



式典



総本部委員・来賓諸先生
招待の先生方演壇に勢揃い

国歌斉唱・会詩合吟



先導は福田劔鵬先生
山室瑞山先生



功労者特別表彰

ヴォックス音楽吟詠会創立以来永く会のためご尽力を注いで下さった先生方に対し草薙典龍会長より功労者表彰が行われました



岡田岳龍 先生 (代理)



多田羅心龍 先生



嶮本賀求道 先生



長谷川桂楓 先生

ご来賓祝辞

大村愛知県知事は公務
の為祝電のみ披露



きよめ餅総本家新谷武彦社長



牧義夫衆議院議員

謝辞



草薙典龍会長



熱田神宮

各地区本部構成吟 ~日本の心~



群馬地区本部



近畿地区本部



信越地区本部



播磨地区本部



神奈川県本部

各地区本部の構成吟～日本の心～を閉じました



中部地区本部

全国名流吟剣詩舞の集いは盛会
の内に終演致しました



山中国洲 先生

祝 賀 会



祝賀会開宴挨拶
草薙典龍 会長



愛知県無形民俗文化財
神影流 桜の棒の手 保存会
勇壮な演技を見せて頂きました



時間の過ぎるのも忘れ祝賀会はおだやかなの内に閉宴と成りました

平成27年度ヴォックス音楽吟詠会

第36回全国吟詠コンクール決勝大会



平成27年9月20日（日）名古屋市教育センターホールに於いて全国地区大会を勝抜いた119名と9組（合吟）の吟者が競い合いました



全国各地よりの出演者受付



進行係大忙し

いよいよコンクール開始です



♪尺八伴奏は 柴田尚光先生
♪お琴伴奏は 竹田和子先生

開会のことば 森聲華先生



国歌斉唱・会詩合吟 先導松井賀鶴・浜田天翠先生



審査員の先生方

第四部 熟年の部 開会直後で緊張? 第一部 幼少年の部 若々しさを十分に発揮!



第二部 青年の部 日々上達の年代!

昼食 休憩 弁当係り大忙し
皆さん美味しく頂いて居ります



第五部 高年の部 熱吟です!

第三部 壮年の部 一番充実の年代



競吟は第六部 合吟の部へと続きました

厳正な審査集計風景

小芝事務総長と門下の方々

世界遺産 水面逆さ富士



優勝・準優勝の喜びの皆さん

第一部 優勝 中部地区代表 伴 萌子



ついにこの時がきた。マイクの前に立つと、大勢の人を前にして手足が震えだした。「大丈夫。いつもの練習の時の様に吟じればいいんだよ」体調を崩し、今日この会場へ来れなかった祖母の励ましの声が、私の頭の中で聞こえた。吟じ始めると、しだいに震えもとまり、無我夢中で精一杯吟じることができた。やがて、その後の結果発表、名前を呼ばれ賞状を手にして、初めて喜びを感じた。心の中で祖母に言った「優勝したよ！」詩吟を始めて7年、遊びの様に吟じていた詩吟も今では習い事の一つ。周りで支えて応援して下さいました同じ教室の先輩や会長先生、そして何よりも厳しく丁寧に教えてくれた祖母に感謝し、これからも大好きな詩吟を吟じ続けていきたいと思っています。

第二部 優勝 群馬地区代表 上田佳苗



「心に伝わる吟を目指して」

今回の優勝につきまして、ご指導頂きました国壮流家元国分国壮先生、幼少の頃より吟の世界へ導いてくれた母親であります上田莊博先生に心より感謝致します。私が吟じた「青葉の笛」はご存じの通り平敦盛の哀話を詠じたものです。練習を繰り返すうちに、合戦で若くして亡くなる敦盛の悲しみが、美しい残月、見事な笛の音のイメージと共に胸にせまるようになりました。また敦盛の様な若者を思いやる、敵味方を超えた温かさに触れることが出来ました。時空を超えて、いつの時代も変わらない人の温かさに触れることが出来ました。私自身が感じた感動を少しでも誰かに伝えたいと思い、発声の技術を身に付けること、漢詩の内容をよく学ぶこと、繰り返し漢詩を素読することを意識して練習してきました。今回、決勝大会で発表の機会を頂き、優勝という素晴らしい賞を頂くことが出来たととても嬉しく思っています。吟詠の感動を分かち合う為に、人の心に伝わる吟を目指して精進していきたいと思っています。



2015/6

第三部 優勝・文部科学大臣賞
播磨地区代表 五島里美



「思わぬ大賞に感謝」

この度、第三部優勝のみならず、文部科学大臣賞という、栄えある賞をいただいたこと、大変驚くと同時に感謝の思いでいっぱいです。詩吟は両親の影響で幼少の頃から始めていたものの、人前に出ることが恥ずかしく数年のブランクの後、社会人になり再開してからも、なかなか好きになれませんでした。転機は、十年前に第二部優勝をいただいた事でした。もっと詩意を表現できるようになりたいと思うようになりました。この度、受賞出来ました事も、若原宗家はじめ諸先生方からのご指導と吟友の皆様からの励ましによるものと、深く感謝いたしております。今後も、故荒木清峰先生の「一声・二筋・三に情」の吟道に精進して参りますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

た事も、若原宗家はじめ諸先生方からのご指導と吟友の皆様からの励ましによるものと、深く感謝いたしております。今後も、故荒木清峰先生の「一声・二筋・三に情」の吟道に精進して参りますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

第三部 準優勝
西中国地区代表 道田 聡



第28回「平成19年10月8日」に初めて3部に入賞し、30、32回入賞、33回は第5位になり、第36回に準優勝を手中にする事が出来ました。詩吟を始めた頃は、仕事の合間に車の中で大きな声を出して練習するくらいでした。しかし、全国大会を目指すようになり先生のご指導により、いつも大会会場のマイクに立っている時と同じ緊張感で吟詠を行うようになりました。「出場の2分間はあなたの時間です。誰にも邪魔される事無く、このホールで自分の思うように表現しなさい」と励ましの言葉を得て、栄冠に輝く事が出来ました。若いころは、詩心表現をよく理解しないで吟じていましたが、最近ようやく詩の意味に近づけて来たような気がします。これからも諸先生のご指導を受け、もう一段上の吟士を目指したいと思えます。

第四部 優勝
近畿地区代表 大浦恒子



私の所属しています日本吟道岳龍会は、ヴォックス音楽吟詠会に大変ご縁があります。何十年も前からコンクール、又はいろいろの行事、海外公演にも参加させて頂きました。しかしコンクールだけは優勝出来ず、もう断念しようかと思つて居りましたが、この度運よくやっと優勝することが出来、宗主岡田岳龍先生に良い報告が出来き、喜んで頂きました。歴史あるこの会での優勝出来たことに感謝します。有難う御座いました。



第四部 準優勝
播磨地区代表 林野正輝



「まさかのご褒美」

詩吟を始めてから丁度二十年今迄兵庫県の吟詠大会では近畿大会出場が最高でしたが、節目の年に全国大会第四部の準優勝と言う思いがけない賞を頂きびっくりしています。一昨年、の第34回全国大会が大阪で開催された時、伴奏が「尺八と琴」でしたので初めて生の音色にとまどいを感じ乍ら吟じた記憶がありましたが、今回は「尺八・琴」の音が分かり、出だしから落ち着いて気持ちよく吟じる事が出来たように感じました。成績発表で「準優勝39番播磨地区代表林野正輝さん」と、まさか、まさかと耳を疑いましたが隣の先生から“やったな林野さん、あんた準優勝やでおめでとう”と言われましたが実感はなかなか湧いてきませんでした。表彰式で賞状と盾を頂き、やっと実感が出て来て嬉しかったです。今後も詩吟の漢詩を十分に理解し吟じて行きたいと考えます。有難う御座いました。



第五部 優勝
信越地区代表 金井利晴



このたび大会において優勝という名誉ある賞をいただき光栄に思います。これはご指導頂いた諸先生方、誠舟流の会の皆様方によるものと深く感謝申し上げます。コンクールへの出場を奨められ安易な気持ちで申し込みをしましたが、出場が決まると緊張感とともに全力を尽くそうと考えるようになり、好きなお酒も断ち毎日発声練習をしました。全国大会出場の際には会の皆様から壮行会をして頂き、当日には応援をいただきました。お陰さまで優勝することができました。これからは優勝者に恥じないように更に精進を重ね皆様にご恩返しができるように、心がけたいと思います。今後とも宜しくお願ひ致します。



第五部 準優勝
西中国地区代表 大田満春



私が詩吟を始めたのは昭和57年、現在の家に越して知人に近所の集会所の詩吟を紹介されたのが最初でした。以来、良き先生方や仲間にも恵まれ現在まで楽しく続けております。平成8年には初めて全国大会に出場することが出来ました。その時は緊張で全く賞は選ばれませんでした。それから有難い事に今回で9度目の全国大会でした。平成19年と25年には準優勝も頂き、実は今回優勝をと望みましたがあと一步、それでも有難い事に3度目の準優勝を頂きました。「優勝したら大会引退」と考えおりましたが、なかなか優勝の頂に到達できないのは生涯詩吟を磨き続けるようにとの使命かもしれません。健康に気を付けて一年一年、これからも精進していきたいと考えております。最後に、会の皆様のご支援のお陰でこのような賞をいただきました事心より感謝申し上げます。有難う御座いました。

第六部 合吟 優勝
信越地区代表
藤澤寛作・渡邊進・千原雅俊
北山英三・三好哲



全国大会出場を目標に私たちの教室は吟詠の向上に精進して来ました。昨年の35回大会に続き、今大会は2度目の挑戦と成ります。今回は昨年よりも少しでも良い成績を得たいと午前中発声練習を十分に行い、本番に臨みました。第6部優勝信越地区代表と発表された時、優勝出来るとは、夢にも思っておりませんでしたので、発表を聞いた時は、我耳を疑いました。こんなに嬉しく思ったことは有りません。私たちは公民館の教室をお借りして毎土曜日に練習をしておりますが職業がバラバラですので、全員がそろって練習することが大変です。全員が出席出来た時は心を合わせて吟じられるように集中して練習を重ねて来ました。月一回、国洲流宗家中山国洲先生のご指導を頂き感謝して居ります。宗家先生に一分のご報恩をすることが出来たと思っております。本当にありがとうございました。



国宝 姫路城



信越地方の原風景

第6部 準優勝

播磨地区代表

山本恵美子・牛尾多津子・三船博美・一橋和代・藤本美代子



「準優勝128番山本さん外、播磨地区」と聞こえた途端メンバー全員がエエーと一斉に声が出、顔を見合わせました。同時に驚きと喜びが体中を巡り、5人で手を取り合いお互いの健闘を称えあいました。昨年も全国決勝大会に出場するチャンスをいただいたのですが、兵庫吟剣詩舞道祭の大きなイベントが有り出場出来ず、今年は5名の力で、地区大会で優勝し、全国大会に出ようと練習を重ねて来ました。幸い経験豊かな先生にご指導をお

願いし、幾度か挫折しそうになりましたが、先生の熱心なご指導と励ましのお陰で播磨地区大会で優勝し、全国大会の切符をいただきました。全国大会当日、会場までは旅行気分でしたが会場に着いた途端緊張感に変わり、出番が最終でもあったのでその待ち時間の長かった事は忘れません。ここまで来れば後はやるしかないメンバー全員に発破を掛け、舞台上がり伴奏に合わせて第一声はまずまずの出だして、後は流れに乗り無事最後まで吟じられました。力を出し切ったので緊張の糸が切れ、全員穏やかな顔に戻りました。結果は準優勝、自画自讃、努力の勲章と喜んでおります。合吟は独吟では経験出来ない連帯感が有り、5人が一致団結しなければ良い結果は望まれず、和が一番と言う事が分かりました。銀メダルを胸に掛けて頂いただき、感激の思いひとしおでした。最後に長い間ご指導していただいた先生また決勝大会のお世話下さいました中部地区本部の先生方に厚く御礼申し上げます。

平成27年度総会が3月18日世界遺産
姫路城の地で播磨地区担当にて開催されました



会場は姫路市内姫路キャッスルホテルにて 森崎賀壇先生の先導にて開会されました



会長挨拶に続き議事の27年度事業計画案等
が質疑応答の後承認されました

山室瑞山先生の言葉にて総会は滞りなく閉会
と成りました

姫路キャッスルホテルにて

総会に続き懇親会が浜田天翠先生の
カンパイ音頭にて開会されました

和やかな内に懇親会も終演と成り
大変楽しい集いと成りました



播磨地区本部の皆さま大変お世話に成り有難う御座いました

漢詩一題 信越地区 片倉清風(清彭)先生

雑記・・・十一月三日の文化の日を前にして、本日は古典の日であり又文化財保護強調週間の吉日でもあります。この様な良き日に結婚披露宴になっている熱田神宮会館に於いて伝統深きヴォックス音楽吟詠会の三十五周年記念大会が開催され、諸先生方各位に措かれましては心おきなく名流の技の真髄足る吟剣詩舞をご披露なされました。技の素晴らしさを眼の当たりに拝観させて戴きました事はこの上ない喜びと幸せを感じた次第でございます。そして草薙典龍会長先生の指揮の下に於ける役員各位の並々ならぬご尽力には本当に頭の下がる思いで一杯でございます。厚く御礼申し上げます。

私は今年八十一になってしまいました。近頃は余り調子が良くなり悩んで居りましたが、この大会に参加させて頂きまして、九十歳になられてのお元気な多田羅心龍先生の名吟を拝聴させて頂き本当に驚きと感動が帰宅してからも尚、余韻として頭の中に浮かびます。年齢とともに衰えを強く感じる今日この頃でございますが、この大会を契機と致しまして鞭を打ちながら頑張りたいと思っておりますので、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



「漢詩」
ヴォックス音楽吟詠会三十五周年名流大会
光彩陸離祥應樓 覓真髓技集名流 余音嫋嫋梁塵動 龜鏡感嘆才幹優
（下平声十一尤韻）

平成二十七年乙未十一月一日 (清風) 片倉清彭作

「訓読」
ヴォックス三十五周年名流大会
光彩 陸離たる 祥應の樓 真髓の技を覓めて名流 集う
余韻嫋嫋 梁塵を動かす 龜鏡に感嘆す 才幹優なるを

語釈「龜鏡」てほん。模範。才幹—能力。うでまえ。才芸。





平成28年度吟詠コンクール課題吟



| | 吟 題 | 作 者 |
|----|---------------|-----------|
| 1 | 山中問答 | 李 白 |
| 2 | 太田道灌叢を借るの図に題す | 作者不詳 |
| 3 | 月夜三叉口に舟を泛ぶ | 高野蘭亭 |
| 4 | 大楠公 | 徳川景山 |
| 5 | 海南行 | 細川頼之 |
| 6 | 九月十三夜陣中の作 | 上杉謙信 |
| 7 | 山 行 | 杜 牧 |
| 8 | 春 曉 | 孟 浩 然 |
| 9 | 半 夜 | 良 寛 |
| 10 | 雪 梅 | 方 岳 |
| 11 | 和歌・俳句 | 自作、新体詩を除く |



平成28年度 第37回全国吟詠コンクール決勝大会
平成28年10月2日(日)開催・会場は名古屋市教育センターホール

CD発売

※ 平成28年度吟詠コンクール課題吟詠及び
平成27年度決勝大会優勝者・準優勝者吟詠集

お買い求めは 総本部事務局まで

※ ヴォックス音楽吟詠会 ホームページご案内

<http://www.VOX-ginei.com>